

平成30年度 第7回教育委員会議 会議録

1. 開 催 日	平成30年10月24日(水)
2. 会 場	文化創造センター 会議室
3. 開会及び閉会時刻	開会16時00分 閉会16時30分
4. 出 席 委 員	高橋教育長、加藤委員、山口委員、濱本委員、川田委員
5. 議場への出席者	阿部教育次長(説明員)、山上指導参事(説明員) 柴山補佐(説明員)、渡辺補佐(記録者)

議事の概要

教育次長 ただいまから第7回教育委員会議を開催します。

教育長 会議録署名委員は濱本委員を指名し、会期は今日1日でよろしいですか。

全委員 はい。

教育長 それでは事務報告をお願いします。

教育次長 先月の教育委員会議以降の主なものについて報告いたします。9月25日26日ですが、ポロシリ大学の研修旅行が行われ、22名の学生と委員会から2名が参加しています。千歳水族館、北湯沢ほかと胆振東部地震の被災地を車窓から見てきています。10月8日にはファミリーマラソン大会が開催されました。前年の106名から今年は79名の参加ということで参加者が減りました。特に幼児と中学生が少なくなっている状況です。9日に文化賞の選考委員会を開催しています。12日に義務教育指導監の学校経営指導訪問がありまして、シャドーイング研修も同時に行われています。16日に南十勝女性教育委員研修会が行われ、村からは2名の委員が参加しています。全体では7名の参加で、十勝教育局の上田指導監と意見交換を行っています。次に今後の日程です。本日、社会教育委員会議を予定し、平成31年度からの中期計画について審議していただきます。計画期間は、これまで5年スパンでしたが、まちづくり計画に合わせて、又村長の在任期間とも合わせて4年間としています。27日に新得町で十勝教育を考える集いが開催されます。山口委員、児童生徒各代表1名ずつ、教育委員会職員が出席する予定となっています。11月になりますが、26日に総合教育会議を予定しています。終了後に11月の教育委員会議を予定しています。30日は、「共育の日」教育講演会を開催します。12月ですが、1日に東京ふるさと会の30周年の記念総会と交流会があります。高橋教育長が参加します。12月3日には、中札内村を会場に南十勝教育振興会の教育長・教育委員研修会を予定しています。

教育長 今の報告などで質問等はありませんか。

濱本委員 キッズイングリッシュはあまり人が集まらなかったのですか。

柴山補佐 今回は、小学生中心に参加していただきましたが、概ね20名が集まりました。色々聞いてみますとこの日は英語検定の日とも重なっていたり少年団の大会等々も重なっていたということもわかりまして、次年度以降開催期日については検討する余地があると思っています。参加した子どもたちへの聞き取りでは、有意義な時間で楽しかったという感想もありました。英語を使ってコミュニケーションをとるということがこんなに乐しかったんだという感想をもった子どもたちも多数いました。大変意義のある取り組みになったのかなと考えています。付け加えさせていただきますと、今回英語サークルの皆さんが全面的に協力してくれまして、どうやったら

教育長
全委員
教育長
教育次長

子どもたちが喜んでくれるかということで知恵を出してくれましたし、リハーサルもずいぶんやりました。こちらの運営者側も盛り上がった内容でした。

他に何かご質問ございませんか。
ありません。

続きまして、議案第1号 平成29年度中札内村教育委員会の活動状況に関する点検・評価について説明願います。

(別冊「平成29年度中札内村教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書」にて説明。)

この時間の中ですべてに目を通してくださいことは困難ですので、説明させていただきまして、ご意見ご指摘があれば隨時私の方までいただければと思っています。1ページです。始めにということで29年度の方針の部分を掲載しています。2ページから4ページまで教育委員会議の開催状況として付託案件等を一覧にして載せております。5ページから7ページまで教育委員の活動状況、8ページから教育委員以外の委員の活動状況を掲載し、各委員会の活動内容などを一覧にまとめています。9ページからは29年度の教育予算の執行状況のポイントを掲載しています。昨年度の教育予算は総額で4億6千5百万円あまりで、前年度に比べますと、44パーセントの決算となっています。これは、平成28年度に村民プール建設と体育館の大規模改修があったことから大幅に減額となっています。11ページから29年度の重点施策に関連する主な事業を掲載しています。工事・備品購入・委託業務や各種事業の執行状況になります。13ページから各事務事業の執行状況ということで、14ページには児童生徒の対外競技参加補助金の内訳、15ページからは社会教育事業の一覧で主催事業と17ページには関連事業として教育委員会以外の団体等が行ったものを載せています。18ページには文化賞の受賞者と文化振興奨励事業補助金、19ページに社会教育活動振興助成の交付状況、社会教育委員の活動、文化財専門委員の活動を掲載しています。20ページから村民スポーツ大会の状況、スポーツ推進委員の活動状況の一覧、21ページはピータンスポーツクラブの活動状況、交流の杜の各種大会、23ページはスポーツ振興奨励事業の交付状況を掲載しています。26ページから教育委員会の事務事業評価になります。今年度から大幅に手法が変わっています。今まででは、事務事業の評価が中心でしたが、よりまちづくり計画や村長公約の実効性を高めるため、まちづくり計画の基本施策単位による評価に改めています。記載の内容で村長との評価を行っています。資料として44ページからは教育委員会所管の各施設の利用状況を掲載しています。水泳プールと交流の杜の利用人数が増えています。この後については、学識経験者から意見をいただき、12月の議会に報告をいたします。

学識経験者は誰を考えていますか。

前年度に引き続いて司法書士の有賀真理さんにお願いしたいと思っています。

12月議会に報告ということは、11月の会議までに一通り目を通しておけば良いということですか。

そのようにお願いします。

本日資料をお渡ししたということで読みきれないと思いますので、疑問点などありましたら、翌月まで又は次長までいただければと思います。学識経験者につきましては、昨年度同様の有賀真理様ということでよろしいでしょうか。

加藤代理
教育次長
加藤代理
教育次長
教育長

- 全 委 員
教 育 長
教 育 次 長
- はい。
続きまして、議案第 2 号、中札内村文化賞の決定について説明願います。
(別紙資料 1 にて説明。)
- 文化賞は 2 名。吉田武吉さんと後藤操子さん。文化奨励賞は永井浪子さんです。10 月 9 日に文化賞選考委員会に諮問しまして審議を行い、23 日に答申をいただいています。いずれもそれぞれの賞を授与することは適當という答申をいただきました。(詳細は省略)
- 選考委員会では、この 3 名の授賞は適正であるということで、答申が行われています。教育委員会としましても同様に認めたいと考えますが、いかがでしょうか。
- 異議ありません。
- 次に議案第 3 号、中札内村文化振興奨励事業補助金について説明願います。
(別紙資料 2 にて説明。)
- 中札内カラオケ同好会の大野幸雄さんからの申請です。中札内歌謡芸能演歌まつりの開催についてです。3 月に実施しようとするもので、補助金の申請額は 250,000 円です。
- 毎年冬の時期に楽しみがない。それを作りたいということで実施されてるようです。よろしいでしょうか。
- はい。
- 承認ということにいたします。次に議案第 4 号、中札内村スポーツ振興奨励事業補助金について説明願います。
(別紙資料 3・4 にて説明。)
- 中札内高等養護学校からの申請になります。「赤い羽根」ティーボール北の甲子園大会北海道知事カップの出場に対してです。期間は 12 月 15 日から 16 日にかけてです。申請額は、110,850 円です。この大会に 16 名の生徒が参加する予定で、宿泊費及び交通費としてバス代が補助対象となります。もう 1 件あります。中札内村ゲートボール協会の岸下幸夫さんからの申請です。第 31 回全国健康福祉祭とやま大会のゲートボール大会に出場するための申請です。期日は 11 月 2 日から 6 日で、申請額は 50,680 円です。参加者は、ゲートボール協会の小田中ユキ子さんと廣本規子さんです。宿泊費と交通費の二分の一を対象としています。
- 中札内高等養護学校の「赤い羽根」ティーボール北の甲子園大会に出場の補助と第 31 回全国健康福祉祭とやま大会に 2 人が出場する補助申請の件についてですが、よろしいでしょうか。
- はい。
- 承認ということに決めたいと思います。議案第 5 号、中札内村英語検定料補助金について説明願います。
(別紙資料 5 にて説明。)
- 松浦隆信さんからの申請です。5 級の検定料 2,000 円全額の補助となります。
- 承認してもよろしいでしょうか。
- はい。
- 本日の会議全体を通して何かござりますか。
- ありません。
- 次回の会議の日程を決めたいと思います。事務局提案をお願いします。
11 月 26 日(月)に総合教育会議と教育委員会議を開催したいと考えています。総合教育会議を 15 時 30 分から、教育委員会議を 16 時 30 分から、文化創造センター会議室で行いたい思います。

教育長 よろしくお願ひいたします。

平成30年10月24日

教育長 高橋雅人

署名委員 濱本晴美

記録者 渡辺浩